

ARDF 集計ソフト ARDF SI

Ver.5.1f(2009.07.06 版)

【インストール】

- (1) ソフトのダウンロード・解凍
- (2) システムの起動
- (3) データフォルダ作成・切り替え

【入力前の設定】

- (1) 競技内容設定
- (2) 競技内容の保存・読み出し

【参加者データの入力】

- (1) 元ファイル作成(空データファイル書き出し)
- (2) ファイルへの参加者データ入力
- (3) 参加者データの読み込み・確認
- (4) 参加者データの印刷

【競技直前でのデータ修正】

- (1) スタート前の修正
- (2) ARDF_SI の参加者データ修正

【競技データの入力・読み込み】

- (1) 欠席者の登録
- (2) SI データの読み込み
- (3) 棄権者等の登録・データの手動訂正

【競技結果の出力】

- (1) 順位のソート・結果ファイルの出力
- (2) 結果の表示・印刷
- (3) 結果ファイル・表彰状用データファイルの出力

ARDF SI は 電子パンチ「SI システム」を利用した ARDF 競技用集計ソフトです。
ARDF 新潟メンバーの JHOUFU 遠藤氏によってプログラムされました。

ARDF SI の前身である ARDF Win を元に SI システム用に開発されました。ソフトはフリーソフトですので、どなたでも利用することができます。

この手順書は ARDF SI Ver.5.1f(2009.07.06)によって書かれています。

この手順書の内容について、ソフト開発者の JHOUFU 遠藤氏への直接の問い合わせは
ご遠慮下さい。

【インストール】

(1) ソフトのダウンロード・解凍

ソフト製作者 JH φ UFU 遠藤さんのHPよりダウンロードしてください。

<http://jh0ufu.hp.infoseek.co.jp/>

ダウンロードするファイルは下記の3種類です。

- ① システム・データファイル ARDFsi_51.exe
- ② DLL ファイル ArgDll.exe

※他に 説明ファイル ardfsi_hlp.exe があります(ソフトの動作には必要ありません)
・ソフトの設定・使用方法が html 形式で説明されています。
(このマニュアルは、それを再構成して作成しました)
・S I システムについての説明も PDF ファイルで同梱されています。

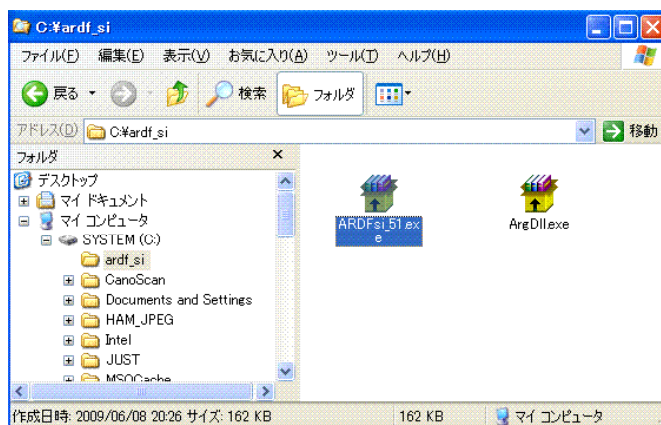
2種類のファイルとも同じフォルダに入れて下さい。
格納フォルダはなるべくルート上に作って下さい。サブフォルダに格納した場合フォルダ名が長すぎるとエラーが出る場合があります。
(特に デスクトップ や MyDocumens 等 はダメです。)
ファイルは両方とも自己解凍型に圧縮してありますのでファイルをダブルクリックして解凍して下さい。

※解凍後のファイル一覧

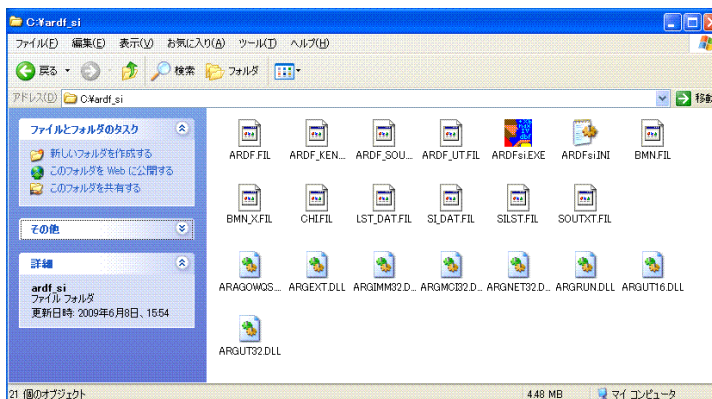
- ARDFsi_51.exe
- システムファイル(2)
ARDFsi.EXE
ARDFWIN.INI
- データファイル(11)
ARDF.FIL
ARDF_KEN.FIL
ARDF_SOU.FIL
ARDF_UT.FIL
BMN.FIL
BMN_X.FIL
CHI.FIL
LST_DAT.FIL
SI_DAT.FIL
SILST.FIL
SOUTXT.FIL

- ArgDll.exe
- DLL ファイル(7)
ARGEXT.DLL
ARGIMM32.DLL
ARGMCI32.DLL
ARGNET32.DLL
ARGRUN.DLL
ARGUT16.DLL
ARGUT32.DLL

(全 20 ファイルです)



(例) Cドライブに [ardf_si] を作り、
それぞれを解凍する
(解凍後は元のファイルは不要)

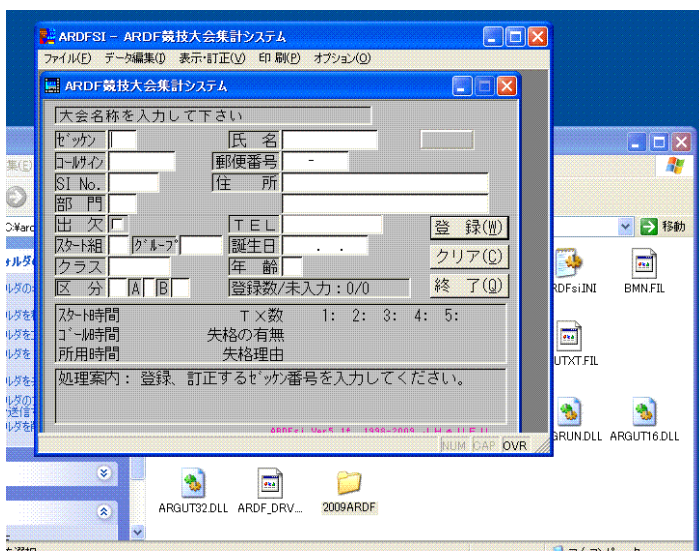


(2) システムの起動

システムを起動する場合は ARDFsi.EXE をダブルクリックすることで起動できます。
右図のように、デスクトップ等にショートカットを作る
と便利です。



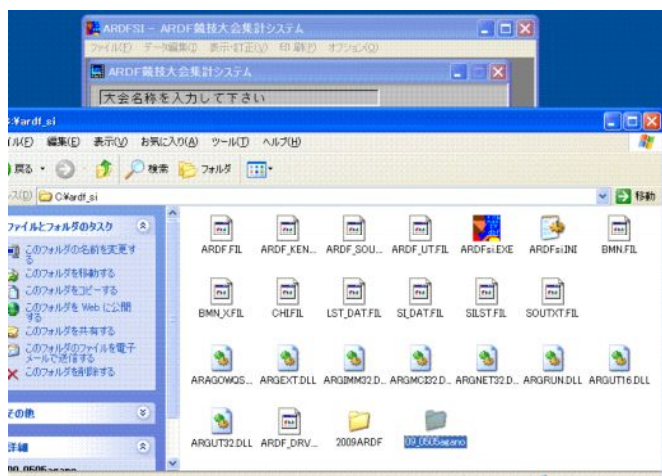
インストール後、初めて起動したときは、インストールしたフォルダ内に自動的にデータフォルダが作成されます。(フォルダ名は「その年の西暦+ARDF」です)



初期データフォルダとして
「2009ARDF」が作られています

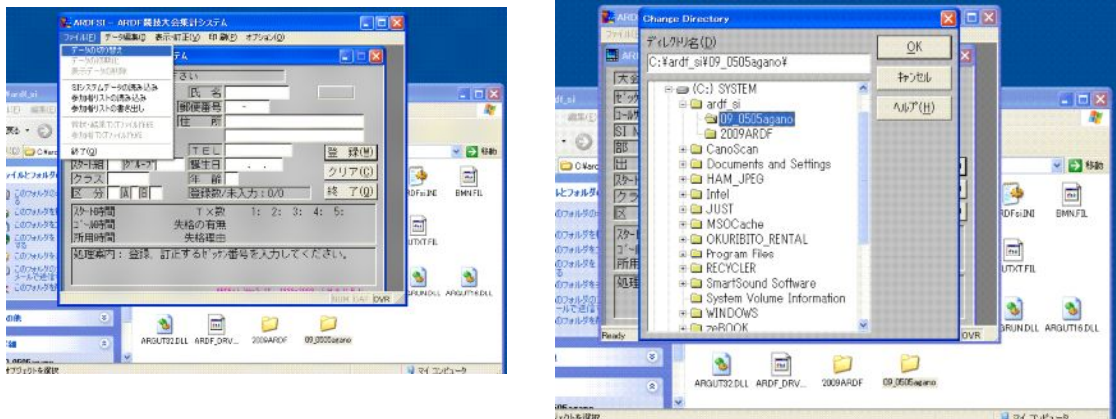
(3) データフォルダ作成・切り替え

データは大会毎に別フォルダに格納されますので、後日「大会名」のはっきりとわかるデータフォルダを新たに作ることをおすすめします。

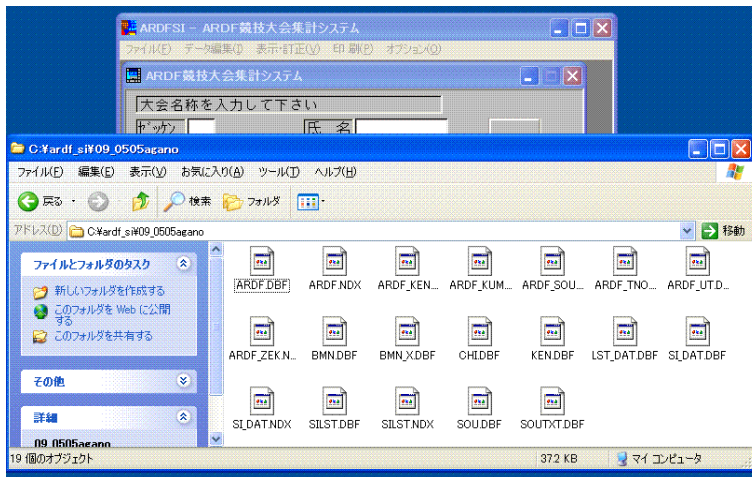


(例)
2009年5月5日 阿賀野大会
ということで
データフォルダ
「09_0505agano」を作成

データフォルダの切り替えは、メニューの[ファイル]-[データの切り替え]で行います



新規作成したフォルダに切り替えたときは、その中に初期データがコピーされます。
この内部には SI カードのデータベースなどが含まれ、SI カードの紛失などによるカードナンバーの変更があっても、大会当時のナンバーデータベースが保持されます。



(例)
データフォルダ
「09_0505agano」
の中身

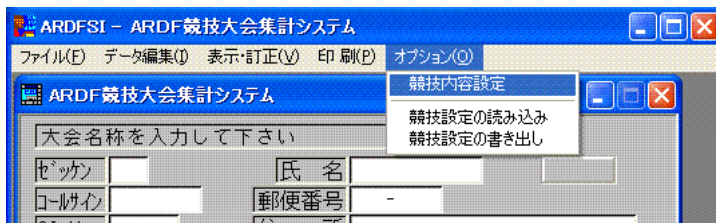
また、後日複数の大会データフォルダができたときも、この操作によって大会データを切り替えて使うことができます。

【入力前の設定】

大まかな競技内容設定は、ARDF SI 上で行いますが、参加者データ等はエクセル等を使って作成・読み込みできるようになりました。

(1) 競技内容設定

競技内容や入力時の設定を行います。メニューの[オプション]－[競技内容設定]です。



下図は設定の一例です。

【特に重要な項目】

- 大会名称、開催年月日
任意です。結果等の表題に印刷されます
- 1組スタート時間
競技当日にトラブル等で開始時間が遅れた場合は、これを設定し直すことでそのまま集計作業が行えます。

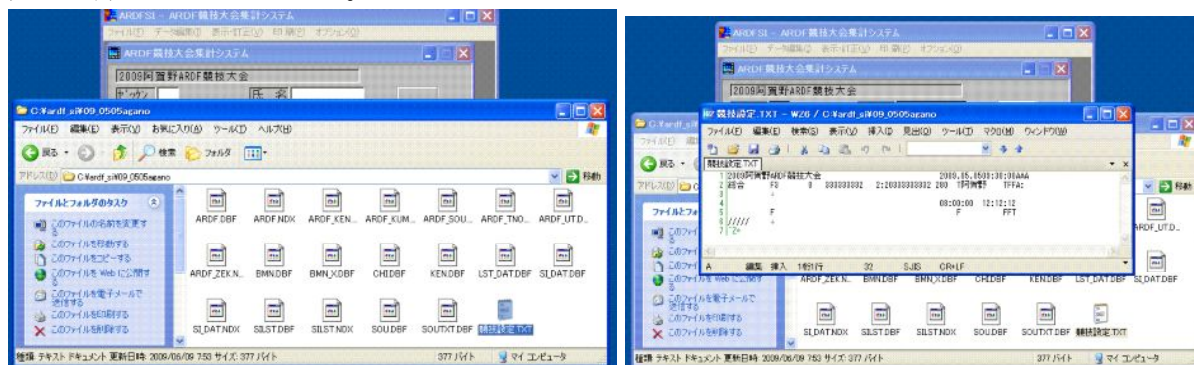
- 全 TX 探索を探索する
全クラスので全 TX を探索する場合はチェックします。
- W50,M60 任意探索
W50,M60 クラスで、任意の 3 個が探索 TX である場合にチェックします。
- W50 探索 TX , M60 探索 TX
W50,M60 クラスで、審判長の定めた TX を探索する場合はその TX をチェックします。
(設定数は 3 個でなくとも可です)
- ビーコンを探索する
ビーコンを第 6 番目の TX と見なし、探索対象とする場合にチェックします。この場合、ビーコンチェックをせずにフィニッシュしても失格とはなりません。もしそれを失格とする場合は、集計作業時に手動にて失格操作を行います。
- グループ 成績対象人数
団体成績を集計するときの、上位何名を積算するかを設定します。
(2009 年現在、国際大会は上位 2 名、国内高校大会では上位 3 名)
- SI 基準時間 (最重要!!)
SI システムの「Zero time」と同じ時刻を設定し、SI カードデータの時刻を同期させます。
- 入賞者数
表彰状用の入賞者リストを作るときにの人数です。
- 設定が完了したら、必ず [登録] ボタンをクリックして下さい。

(2) 競技内容の保存・読み出し

上記により設定された内容をファイルによって保存しておきます。主に他 PC ヘデータを移行したりするときに使います。
メニューの[オプション]—[競技設定の書き出し](または[競技設定の読み込み])で行います。



設定ファイルはデータフォルダ内にあるテキストファイルですが、生データはエディタで見ても詳細はわかりません。



【参加者データの入力】

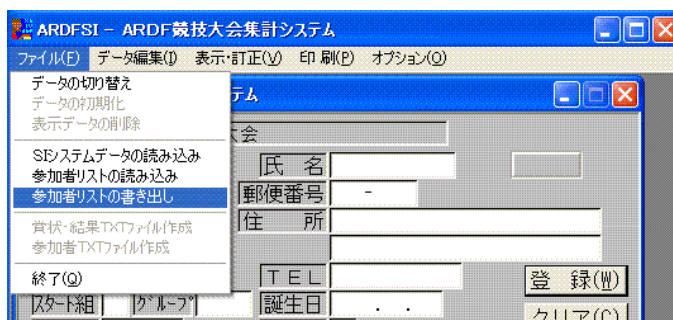
ARDF SI のメイン画面で入力していくことも出来るのですが、エクセル等の表計算ソフトで作り、そのデータを読み込む方が作業効率が良いです。その方法を解説します。

読み込み・書き出しデータはすべて csv ファイルです。一般的にはエクセルでそのまま読み書きすることができます。

(1) 元ファイル作成(空データファイル書き出し)

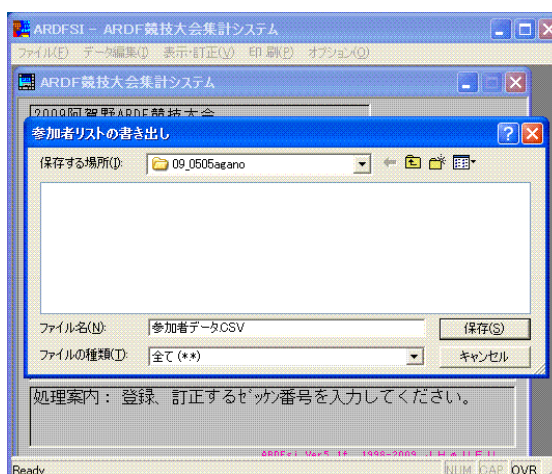
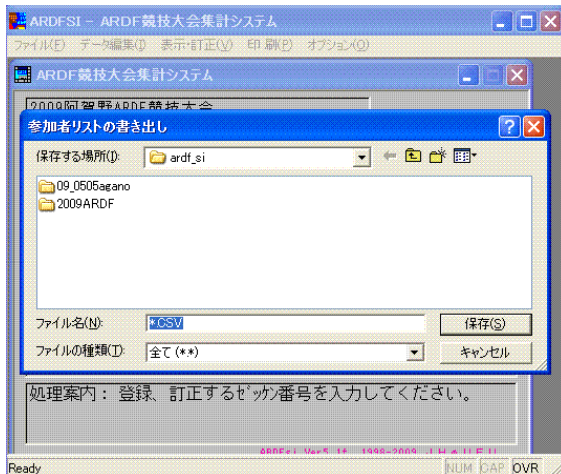
何も入力されていない状態で、参加者リストを書き出します。これにより項目名のついた空データファイルが作成されます。

メニューの [ファイル]-[参加者リストの書き出し]で行います。

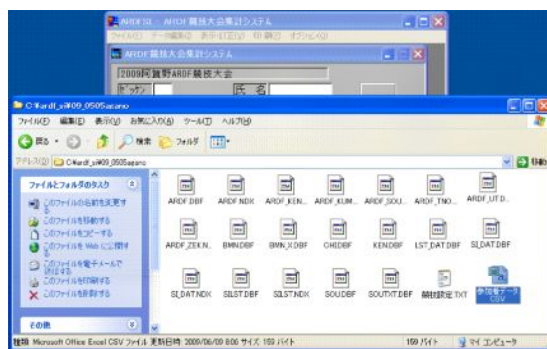


保存場所やファイル名は任意ですが、通常データフォルダに保存するのが良いと思います。またデータ名ですが、別操作で表示用の[ARDF 参加者.CSV]というファイルを書き出すことができますので、それと混同しないファイル名が良いでしょう。

私は毎回 [参加者データ.CSV] というファイル名を使用しています。

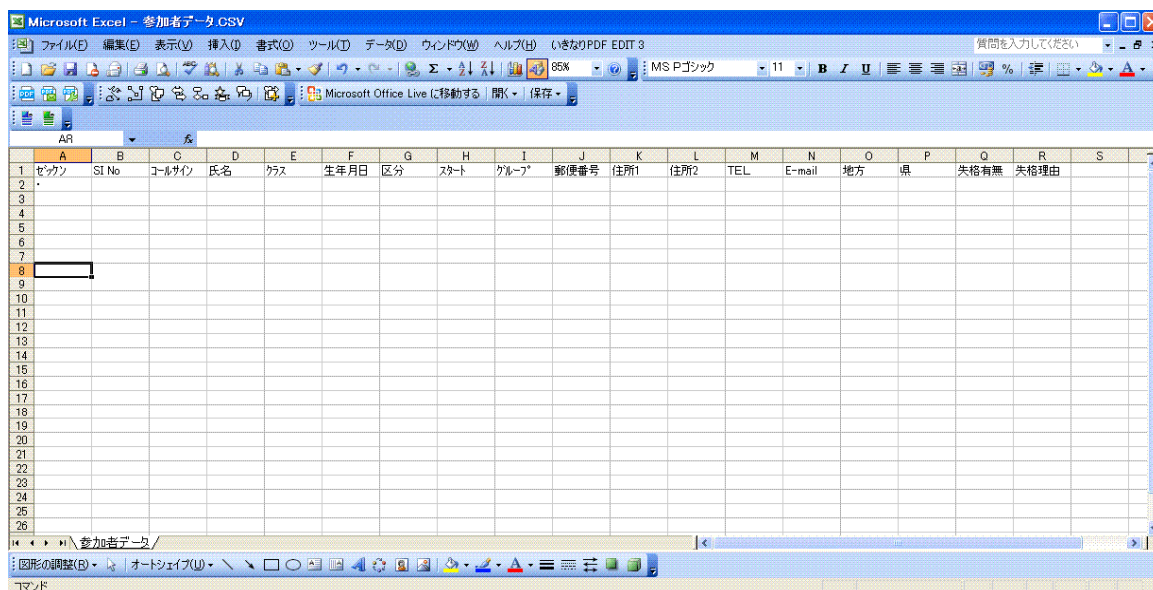


(例) データフォルダ[09_0505agano]にファイル名[参加者データ.CSV]で書き出しました。



(2) ファイルへの参加者データ入力

空データファイルをエクセルで読むと、入力項目名が表示されますのでデータを順次追加していきます。保存は CSV ファイルで行って下さい。



【特に重要な項目】

多くの項目がありますが動作上必要な項目は約半分です。以前は年齢により決定するクラス分けや、選手への資料の郵送などがあったため、詳細なデータ項目があります。そのためメモ的な意味もあり動作上不要な項目名も設定されています。

近年入力されている項目は以下の ●印 のものです。

●入力必要項目 ○入力不要項目 △動作上まったく関係ない入力不要項目

●ゼッケン

●SI No : 半角 3桁～6桁

通常は「3桁」の 08SI ナンバー (ARDF 新潟管理ナンバー) を入力します。番号はカードにテプラシールで表示されています。101 番から始まる通番号です。

08SI ナンバーは、ARDF 関係団体 (「ARDF 新潟」「JARL」等) の手持ち SI カード番号をデータベース化して 3 桁の通番号としたものです。オリジナルナンバーとの対応データベースは ARDF SI 内部にあります。追加購入等でナンバー変更があった場合はソフトがリアルタイムでバージョンアップされます。

カードを ARDF 以外の団体 (OL クラブ等) より借用した場合は「SPORTident オリジナルナンバー」をそのまま入力します。「5桁以上」の番号が入力されると自動的にオリジナルナンバーとして認識します。

●コールサイン : 半角 8文字以内 (9文字以降は削除されます)

選手のコールサインです。選手データのキーはこの項目で区別されます。コールサインを持たない選手の場合は、必ず重複しないモノを付けて下さい。

●氏名 : 全角 12文字以内 (12文字以降は削除されます)

●クラス

●区分 : 半角 2文字

県大会や地方大会などのように「地域集計」と「総合集計」をする場合に英数文字を入力して区別します。昇順で最初に並ぶ文字が地域区分となります。

(例) AA 地域内選手 BB 地域外選手

●スタート : 半角数字

スタート順 (時刻ではなく) を入力します。「競技内容設定」の [1 組スタート時間] から計算し

で集計作業をします。このデータからスタート時刻を表示・印刷することも可能です。
もし競技当日のトラブルで、スタート時刻が遅れても「競技内容設定」の[1組スタート時間]を設定しなおすことでスムーズな集計作業が可能です。

- グループ：全角4文字(半角8文字)以内(5文字以降は削除されます)
団体対抗(高校大会)などの場合のグループ名を入力します。この項目はメイン画面やARDF SIによる印刷物には表示されません。
その結果もデータフォルダ内に結果ファイル(グループ対抗順位.CSV)で出力されます。

※5文字以上の名前をつけて最初の4文字がおなじであれば、違う名前でも同じグループとなってしまう。
(例)新潟県立水原高校 → 新潟県立
新潟県立安田高校 → 新潟県立

- 住所1：全角13文字以内(14文字以降は削除されます)
動作上必須ではないのですが、印刷物掲示等の関係で入力します。
通常「都道府県+市郡」あたりの住所を入力します。
また学校の部活等で団体出場している未成年は「学校名」を入力することをお勧めします。

- 地方：半角数1文字
JARL全日本大会で、地方本部対抗の集計をするとき、エリア番号を入力します。

- 県：半角数2文字
JARL全日本大会で、支部対抗の集計をするとき、支部番号を入力します。

- 生年月日・・・いろいろなところで表示されることがありますが動作上は不要です
- 郵便番号 //
- 住所2 //
- TEL //

△E-mail・・・メモ的な項目で、まったく入力不要です

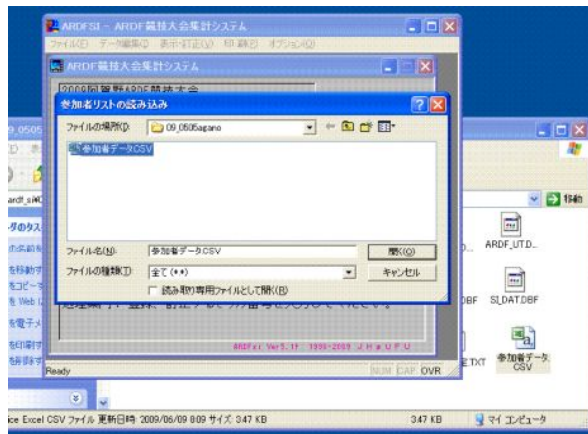
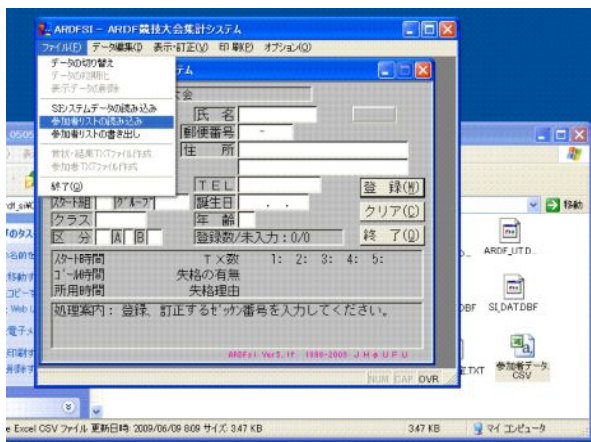
(例)一般的な入力例

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T
	ゼッケン	SI No	コールサイン	氏名	クラス	生年月日	区分	スタート	グループ	郵便番号	住所1	住所2	TEL	E-mail	地方	県	失格有無	失格理由		
1	101	101	J40A*	大妻○ M50	BB			10			長野県松本市									
2	102	102	J40A*	福永○吉 M21	BB			9			長野県塩尻市									
3	103	103	J40D**	坪内○達 M21	BB			7			長野県須田町									
4	104	104	J41O2*	中島○ M50	BB			12			栃木県河内郡									
5	105	105	J41EY*	二葉季○ M21	BB			10			栃木県河内郡									
6	106	106	J41X0*	谷崎○一良 M50	BB			8			栃木県宇都宮市									
7	107	107	J49BJ*	遠藤○作 M60	BB			8			石川県金沢市									
8	108	108	J49VC*	小川○明 M50	BB			9			石川県金沢市									
9	109	109	J41LC*	菅部○ゆき M50	BB			12			東京都稲城市									
10	110	110	J44E1*/1	森○外 M21	BB			11			東京都町田市									
11	111	111	J41JL*	山本○五良 M60	BB			12			埼玉県川口市									
12	112	112	J41GR*	司馬○太良 M60	BB			2			千葉県千葉市									
13	113	113	材形カウ	大岡○平 M50	BB			1			群馬県佐野市									
14	114	114	TK3RM**	北村○谷 M21	BB			6			群馬県高崎市									
15	115	115	IK9AM**	三島○結球 M50	BB			9			大崎町									
16	116	116	J43GF*	坂口○吾 M60	BB			6			福島県田村郡									
17	117	117	J43EV*	志賀○哉 M40	BB			7			京都府城陽市									
18	118	118	J42TH*	島崎○村 M21	BB			5			静岡県富士宮市									
19	119	119	J42SN*	有島○郎 M40	BB			2			静岡県富士市									
20	120	120	J470E*	尾崎○業 M21	BB			2			秋田県秋田市									
21	121	121	J40V5*	井上○ M50	AA			7			新潟県柏崎市									
22	122	122	カシイト	梶井○次良 M40	AA			6			新潟県十日町市									
23	123	123	SUI1	水工○一郎 M19	AA			5	水原工業高校		埼玉県水原工業高等学校									
24	124	124	SUI2	水工○太郎 M19	AA			3	水原工業高校		埼玉県水原工業高等学校									
25	125	125	J43KR*	川瀬○成 M40	BB			10			奈良県奈良市									
26	126	126	KYOU5	樋口○業 W19	AA			9	京ヶ嶽学園		京ヶ嶽学園高等学校									
27	127	127	KYOU6	早瀬野○ W19	AA			7	京ヶ嶽学園		京ヶ嶽学園高等学校									

※「失格有無」「失格理由」は、競技後に選手データを書き出すことで記録されます。欠場についてもここに記録されます。

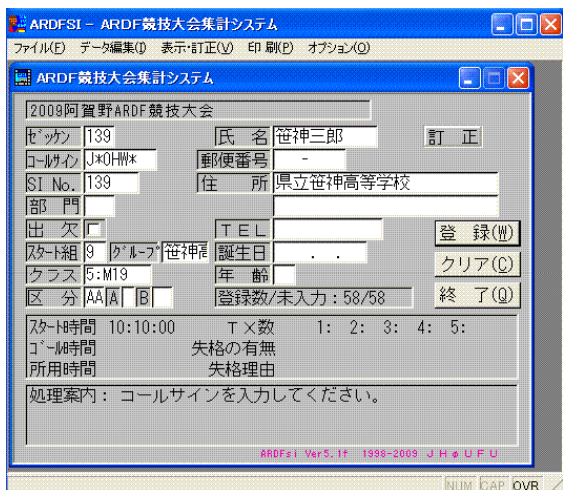
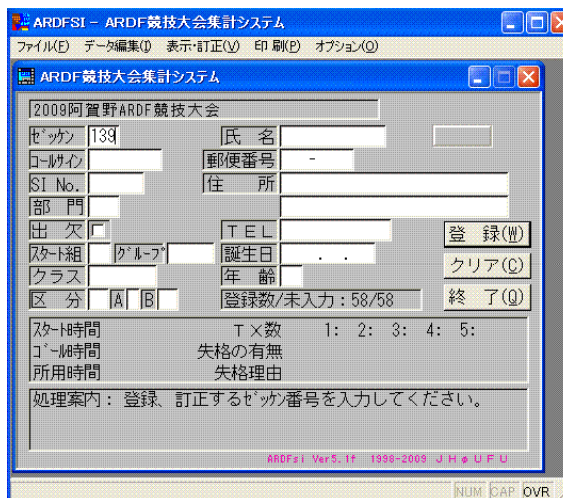
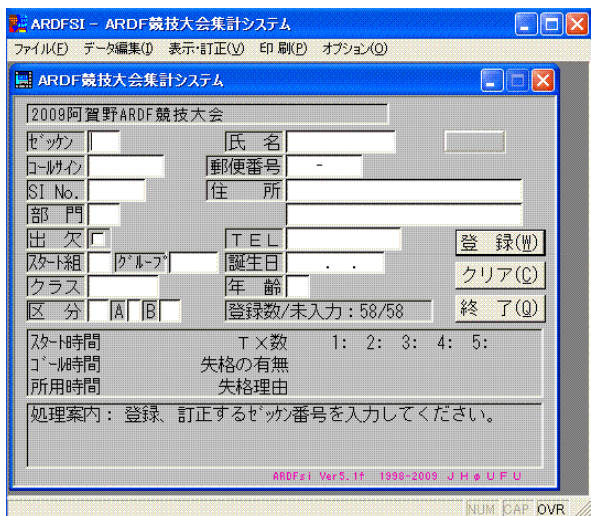
(3) 参加者データの読み込み・確認

作成したデータファイルを読み込みます。メニューの[ファイル]－[参加者データの読み込み]で行います。



読み込むと、メイン画面の「登録数/未入力」に選手数が現れます。各選手データはゼッケン番号を入力[Enter]で現れます。データの修正は入力後[登録]ボタンをクリックします。また画面からの詳細データ消去(データ消去ではなく)は[クリア]をクリックします。

この画面にて参加者データを修正した場合は、「参加者データ.CSV」の更新をお勧めします。



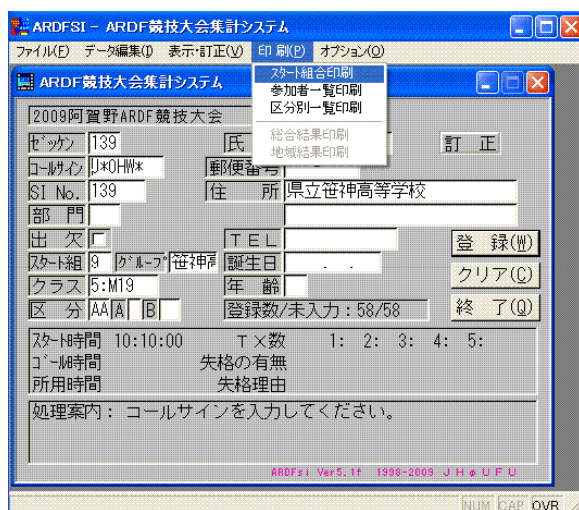
各項目欄にカーソルを移動させると下にその簡単な説明が現れます。

(4) 参加者データの印刷

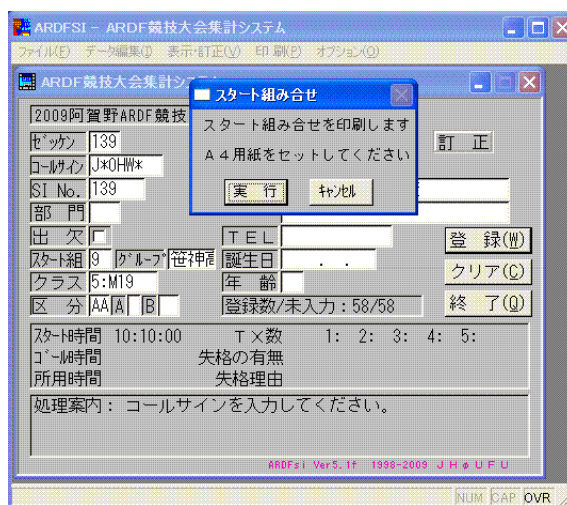
競技前の参加選手データを印刷します。プログラム、掲示物、スタッフ用資料等に使用します。
 前述の(2)で作成した「参加者データ(CSVファイル)」との一番の違いは、スタート時刻が印刷されることです。参加者データでは「スタート順」ですが、ここでは「スタート時刻」が印刷されます。

- 印刷順は以下の3種類です。
- ① スタート順 (発表用等に使用します)
 - ② 参加者一覧 (ゼッケン順)
 - ③ 区分別一覧

メニューの「印刷」から行います。用紙はA4に固定されています。



(スタート順 印刷イメージ)



(参加者一覧 印刷イメージ)

《 《 スタート組み合わせ 》 》 2009阿賀野ARDF競技大会

ゼッケン	SI	#	クラス	コールサイン	氏名	スタート時間	住 所	備 考
113	113	1	M50	村井たか	大岡○早	09:30:00	群馬県佐野市	
129	129	1	M19	KYOU_2	石川次郎	09:30:00	茨ヶ野学園高等学校	
155	155	1	M21	J*00B*	石川○木	09:30:00	長野県松本市	
150	150	1	M60	J*1MV*	江戸川○歩	09:30:00	埼玉県さいたま市	
154	154	1	W50	J*1HA*	林○美子	09:30:00	栃木県下野市	
101	101	10	M50	J*0AI*	太幸○	10:15:00	長野県松本市	
105	105	10	M21	J*1EY*	二葉幸○	10:15:00	栃木県河内郡	
125	125	10	M40	J*3KR*	川藤○成	10:15:00	奈良県奈良市	
133	133	10	M19	YAGH_2	八千代次郎	10:15:00	東北八千代高等学校	
152	152	10	M60	J*00X*	井上○さし	10:15:00	新潟県阿賀野市	
153	153	11	M60	J*1XX*	星○一	10:20:00	栃木県下野市	
110	110	11	M21	J*4E1+*/1	森○外	10:20:00	東京都町田市	
138	138	11	M19	J*0P+C	笠井次郎	10:20:00	奈良県生駒市	
148	148	11	M21	J*0PZ*	山田○俊	10:20:00	新潟県阿賀野市	
161	161	11	M50	J*0GH*	井伏○二	10:20:00	新潟県新潟市	
104	104	12	M50	J*10Z*	中島○	10:25:00	栃木県河内郡	
109	109	12	W50	J*1LC*	宮部○ゆき	10:25:00	東京都稲城市	
111	111	12	M60	J*1UL*	山本○五郎	10:25:00	埼玉県さいたま市	
132	132	12	M19	YAGH_1	八千代一	10:25:00	東北八千代高等学校	
159	159	12	M21	J*00W*	芥川○之介	10:25:00	新潟県阿賀野市	
112	112	2	M60	J*1GR*	市原○太郎	09:35:00	千葉県千葉市	
115	115	2	M50	J*9AM*	三島○紀夫	09:35:00	大阪府豊中市	
119	119	2	M40	J*2SN*	有島○部	09:35:00	静岡県富士市	
120	120	2	M21	J*70E*	尾崎○美	09:35:00	秋田県秋田市	

《 《 参加者名簿一覧 》 》 2009阿賀野ARDF競技大会

ゼッケン	SI	#	クラス	コールサイン	氏名	スタート時間	住 所	備 考
101	101	10	W50	J*0AI*	太幸○	10:15:00	長野県松本市	
102	102	9	M21	J*0AL*	樋口○香	10:10:00	長野県佐野市	
103	103	7	M21	J*00M*	坪内○通	10:00:00	長野県飯田市	
104	104	12	M50	J*10Z*	中島○	10:25:00	栃木県河内郡	
105	105	10	M21	J*1EY*	二葉幸○	10:15:00	栃木県河内郡	
107	107	8	M60	J*9B*	遠藤○作	10:05:00	石川県金沢市	
108	108	9	W50	J*9VS*	小川○明	10:10:00	石川県金沢市	
109	109	12	W50	J*1LC*	宮部○ゆき	10:25:00	東京都稲城市	
110	110	11	M21	J*4E1+*/1	森○外	10:20:00	東京都町田市	
111	111	12	M60	J*1UL*	山本○五郎	10:25:00	埼玉県さいたま市	
112	112	2	M60	J*1GR*	市原○太郎	09:35:00	千葉県千葉市	
113	113	1	M50	村井たか	大岡○早	09:30:00	群馬県佐野市	
114	114	6	M21	J*3RM*	北村○谷	09:55:00	群馬県富田町	
115	115	2	M50	J*9AM*	三島○紀夫	09:35:00	大阪府豊中市	
116	116	6	M60	J*70F*	坂口○香	09:55:00	福島県村田郡	
117	117	7	M40	J*3EV*	志賀○哉	10:00:00	京都府城陽市	
118	118	5	M21	J*2TH*	島崎○村	09:50:00	静岡県富士宮市	
119	119	2	M40	J*2SN*	有島○部	09:35:00	静岡県富士市	
120	120	2	M21	J*70E*	尾崎○美	09:35:00	秋田県秋田市	
121	121	7	M50	J*0VS*	井上○	10:00:00	新潟県柏崎市	
122	122	6	M40	杉○健	梶井○次郎	09:55:00	新潟県十日町市	
123	123	5	M19	SUI_1	水工一	09:50:00	奈良県工業高等学校	
124	124	3	M19	SUI_2	水工次郎	09:40:00	奈良県工業高等学校	
125	125	10	M40	J*3KR*	川藤○成	10:15:00	奈良県奈良市	
126	126	9	M19	KYOU_5	樋口○美	10:10:00	茨ヶ野学園高等学校	
127	127	7	M19	KYOU_6	号野野○子	10:00:00	茨ヶ野学園高等学校	
128	128	8	M19	KYOU_1	京藤一	10:05:00	茨ヶ野学園高等学校	
129	129	1	M19	KYOU_2	京藤次郎	09:30:00	茨ヶ野学園高等学校	
130	130	4	M19	KYOU_3	京藤三郎	09:45:00	茨ヶ野学園高等学校	
131	131	5	M19	KYOU_4	京藤四郎	09:50:00	茨ヶ野学園高等学校	
132	132	12	M19	YAGH_1	八千代一	10:25:00	東北八千代高等学校	

またこの印刷物がデータとして必要な場合はファイルとして書き出すことができます。
 メニューの「ファイル」-「参加者 TXT ファイル作成」から書き出して下さい。テキストファイル(TXTファイル)とCSVファイルが作成することができます。

【競技直前でのデータ修正】

前述までの操作で、競技前の準備は完了です。

ですが、よく競技直前に参加者データを修正(変更)する場合があります。例えば、当日の受付作業で氏名の入力ミスが発見されたとか、準備した SI カードが間違っていた、急遽選手が追加となった等々です。

そのほとんどが当日の受付作業で発覚します。そのときの修正方法は特に決まっている訳ではありませんが、今までの経験上次のような手順が最も確実に混乱がないと思われま

(1) スタート前の修正：口頭・手書きで対応する

①最終打ち合わせでスタッフへは口頭で連絡し、各自の印刷物資料は手書きで修正する。

②掲示物は手書きで修正する。

③全員に連絡すべき内容であれば、開会式の事務連絡で選手へアナウンスする。

※競技開始(スタート)までは、こちらの作業に集中し、集計ソフトの修正は後回しにします。

(2) ARDF SI の参加者データ修正

集計ソフトのデータ修正は、選手のスタート後であっても十分間に合います。選手がフィニッシュするまでに修正が完了すれば大丈夫です。ここはスピードよりも確実にいきましょう。

ARDF SI 内でのデータ修正でもよいのですが、データを初期化して修正した参加者データを再読み込みした方が確実かもしれません。その方が普段使い慣れたエクセル等で修正ができるからです。

データの初期化はメニューの[ファイル]ー[データの初期化]で行います。そのとき初期化されるのは参加選手データのみで、「競技内容設定」は初期化されません。参加選手データの再読み込みのみで素早く修正が可能です。

もし「競技内容設定」の部分の修正が必要であれば、これだけは ARDF SI 内で修正します。

この作業で最もあるトラブルが「競技スタート時刻」の変更です。例えば当日の TX 設置などでトラブルがあり、予定した競技開始時刻に間に合わなくなった場合は「1 組スタート時間」を修正するだけで、ARDF_SI による集計は OK です。

【競技データの入力・読み込み】

競技データの入力・読み込み作業は、大きく分けて以下の4作業です。

- ①欠席者登録
- ②SIデータの読み込み
- ③競技中止・棄権者等の登録(SIデータが無い選手データの入力)
- ④失格者などのデータ訂正(SIデータはあるが、その内容を訂正する)

※上記の作業についても、何かトラブルや不安要素があれば、前述の「(2) ARDF SIのデータ修正」のように、データを初期化して再読み込みをすることをお勧めします。

(1) 欠席者の登録

メイン画面で[出欠]にチェックをいれます。
全ての欠席者を登録したら、その時点で「参加者データ」を書き出すことをお勧めします。
すると「参加者データ」に欠席情報が追加され、何かトラブルがあり「参加者データ」を読み込む必要がなくても、欠席者データもあわせて読み込んでくれます。

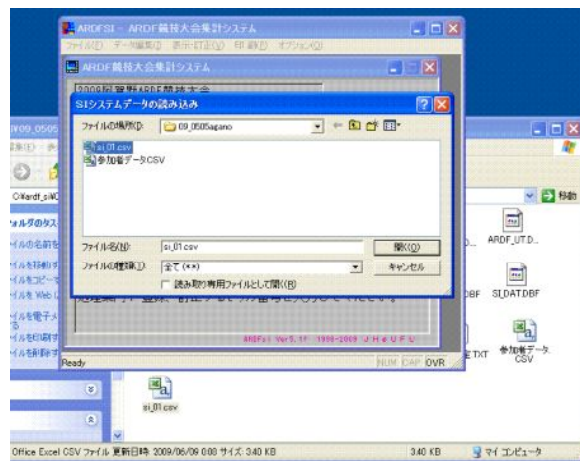
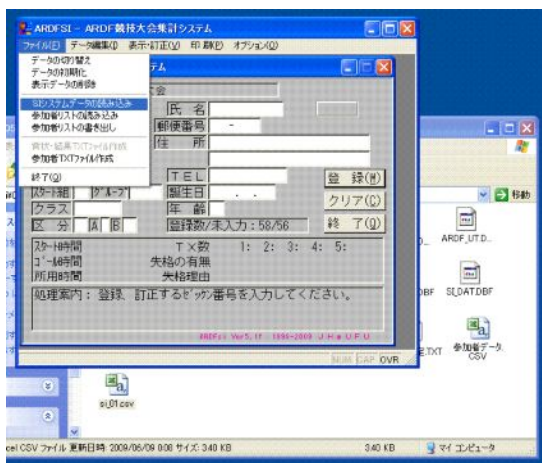
メイン画面にて、ゼッケン番号を入力すると選手データが現れます。
そこで[出欠]欄にチェックを入れます。

その際、必ず[登録]ボタンをクリックして登録して下さい。

正常に登録されているかどうかは、メイン画面の「登録数/未入力」で確認出来ます。
欠席者は入力済数としてカウントされます。

(2) SI 生データの読み込み

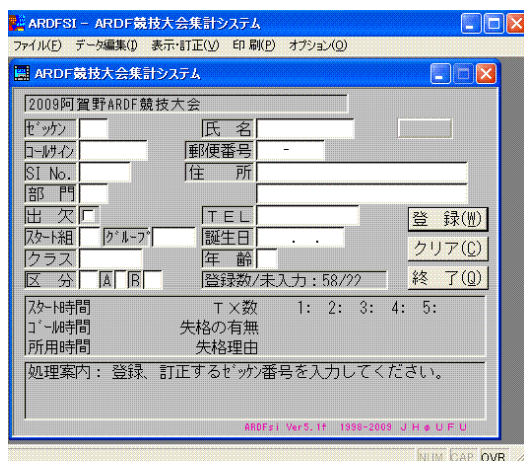
SI マネージャーによって作られた、SI 生データを読み込みます。
メニューの [ファイル]-[SI システムデータの読み込み]で行います。



SI 生データの読み込みは競技途中であってもかまいません。その時点までにフィニッシュした選手のデータ内で集計され、競技途中の速報として使えます。

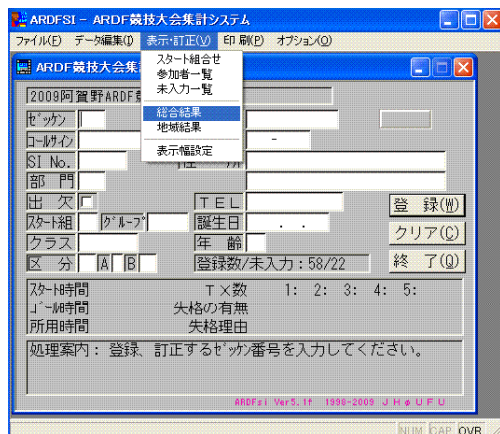
SI 生データは何度読み込んでもかまいません。ただし注意するのは、1 度読み込まれたデータは書き換わりませんので、訂正がある場合は、後述の「(3) 棄権者等の登録、手動訂正」のようにデータを手動にて訂正しなければなりません。(一般的に SI 生データが変わることはありませんが・・・)

そのように随時 SI 生データを読み込んでいくと、その都度速報を作ることができます。



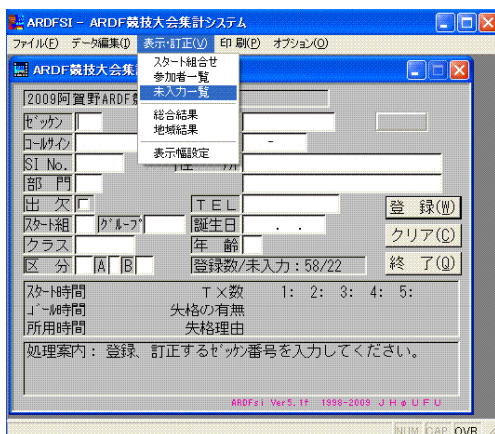
何名の選手が未フィニッシュかは、メイン画面の「登録数/未入力」で確認出来ます。

競技途中での結果は、メニューの[表示・訂正]－[総合結果]で確認出来ます。同様に印刷もする事が出来ます。



順位	クラス	ゼッケン No.	氏名	1st 所用時間	住所 1	備考
1	M19	120	KYOU_5	1:18:48	7:45	京ヶ瀬学園高等学校
2	M19	127	KYOU_6	1:18:50	7:5	京ヶ瀬学園高等学校
1	M21	156	J408K*	1:21:31	13:5	長野県松本市
1	M50	154	J418A*	1:25:24	5	東京都下野市
2	M50	109	J41LO*	1:25:24	5	東京都稲城市
1	M50	108	J495*	1:25:24	5	東京都稲城市
1	M19	138	J408C	1:24:58	7:45	国立立神南高等学校
2	M19	120	KYOU_11	1:25:41	7:5	京ヶ瀬学園高等学校
3	M19	135	YAOK_4	1:26:25	7:4	国立八千代高等学校
4	M19	128	KYOU_2	1:26:56	7:5	京ヶ瀬学園高等学校
5	M19	142	J4046	1:26:57	7:4	国立立神南高等学校
6	M19	136	YAOK_5	1:26:18	7:5	国立八千代高等学校
7	M19	141	J4040	1:26:32	7:4	国立立神南高等学校
8	M19	129	SHI_T	1:26:32	7:4	国立立神南高等学校
9	M19	131	KYOU_4	1:26:32	7:4	京ヶ瀬学園高等学校
10	M19	132	YAOK_1	1:26:32	7:4	国立八千代高等学校
11	M19	133	YAOK_2	1:26:32	7:4	国立八千代高等学校
12	M19	134	YAOK_3	1:26:32	7:4	国立八千代高等学校
**	M19	130	KYOU_3	1:27:28	7:4	京ヶ瀬学園高等学校
**	M19	139	J408K*	1:27:40	7:4	国立立神南高等学校
**	M19	140	J408H*	1:28:55	7:4	国立立神南高等学校
**	M19	124	SHI_2	1:29:34	7:4	国立立神南高等学校
1	M21	105	J41EY*	1:53:11	12:45	栃木県河内郡
2	M21	103	J408K*	1:57:05	1:45	長野県松本市
3	M21	110	J421H*	1:57:12	1:45	群馬県富土市
4	M21	155	J408K*	1:58:28	3:45	長野県松本市
5	M21	150	J408K*	2:00:21	3:4	新潟県阿賀野市
6	M21	114	YAOK*	2:05:11	3:5	群馬県高崎市
7	M21	151	J408K*	2:07:46	3:5	新潟県阿賀野市
8	M21	160	J408K*	2:08:05	3:5	新潟県五反野市
9	M21	120	J470E*	2:10:23	4	秋田県秋田市

また、どの選手が未フィニッシュなのかは、メニューの[表示・訂正]－[未入力一覧]で確認出来ます。

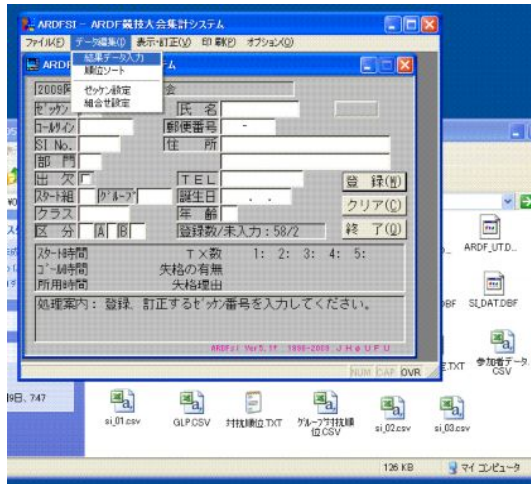


ゼッケン No.	クラス	氏名	1st 所用時間	住所 1	住所 2	
101	M50	J404I*	10:15:00	長野県松本市		
102	M21	J404L*	10:10:00	新潟県阿賀野市		
107	M60	J498J*	10:05:00	石川県金沢市		
108	M09	J41LO*	10:25:00	東京都稲城市		
110	M10	M21	J4E1X/*	10:20:00	東京都町田市	
111	M11	M60	J41LX*	10:25:00	埼玉県さいたま市	
113	M19	M50	村田浩二	09:30:00	群馬県佐野市	
116	M19	M60	J475F*	09:55:00	福島県田村町	
122	M22	M40	加ノ代	09:55:00	新潟県十日町市	
123	M23	M19	SUI_J	09:50:00	国立立神南高等学校	
131	M31	M19	KYOU_4	09:50:00	京ヶ瀬学園高等学校	
132	M32	M19	YAOK_1	10:25:00	国立八千代高等学校	
133	M33	M19	YAOK_2	10:15:00	国立八千代高等学校	
134	M34	M19	YAOK_3	10:05:00	国立八千代高等学校	
145	M45	M50	J40CN*	09:50:00	新潟県新潟市	
146	M46	M21	J408K*	10:05:00	新潟県阿賀野市	
148	M48	M21	J40P2*	10:20:00	新潟県阿賀野市	
150	M50	M60	J41W*	09:30:00	埼玉県さいたま市	
152	M52	M10	J40GR*	10:15:00	新潟県阿賀野市	
153	M53	M11	J41XX*	10:20:00	栃木県下野市	
157	M57	M21	J41427**	09:40:00	神奈川県厚木市	
158	M58	M21	J408K*	10:25:00	新潟県阿賀野市	

(3) 棄権者等の登録・データの手動訂正

競技途中棄権や、タイムオーバー等で SI 生データのない選手のデータを手動で登録します。この入力作業はどの時点で入力してもかまいません。

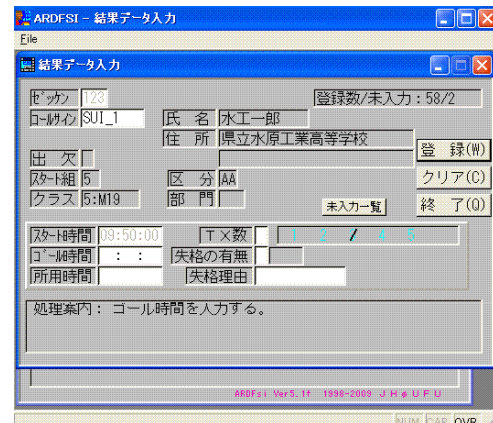
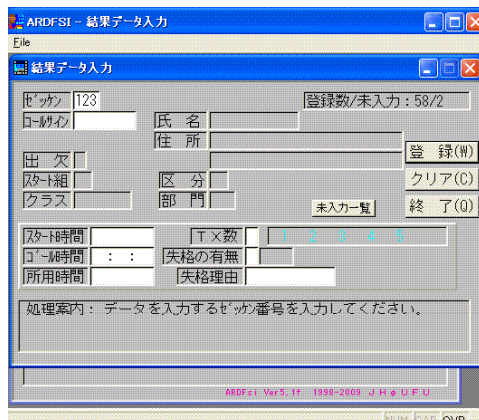
まずは、「結果データ入力画面(手動入力画面)」を出します。メニューの [データ編集] - [結果データ入力] で現れます。



画面の [未入力一覧] ボタンで、現在の未入力者の一覧が表示されます。下図では、58 名中、2 名の未入力者(ゼッケン 123 番と 157 番)です。

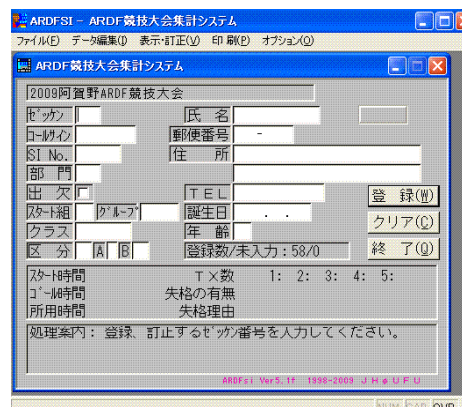
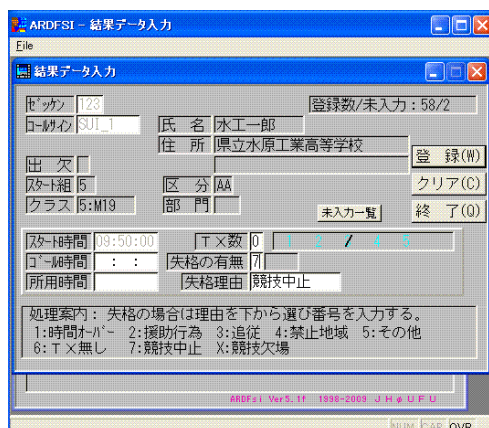


手動入力する選手のゼッケン番号を入力すると、選手データが現れます。



競技中止・棄権などの場合は[失格の有無]の欄に内容を入力します。そこにカーソルを持ってくと下の欄に処理番号の案内が出ます。
 入力後は必ず [登録] ボタンを 押して処理を確定します。

最後に「未入力」の人数がゼロとなったことを確認します。



この手動入力データは前述の「(1) 欠席者データ」と同様に、「参加者データ」を書き出すと、「参加者データ」にそのデータが追加されます。データを初期して再読み込みをすると、これらのデータもあわせて一緒に読み込んでくれます。

ただし注意することは、SI 生データを読み込んだ後だと「参加者データ」はその時点での成績順にソートされているということです。これについてはエクセル等でゼッケン番号順にソートすることで簡単に元に戻すことができます。

また、SI から読み込んだデータを手動で修正を加える場合も、この画面にて修正し[登録]ボタンを押して処理を確定します。

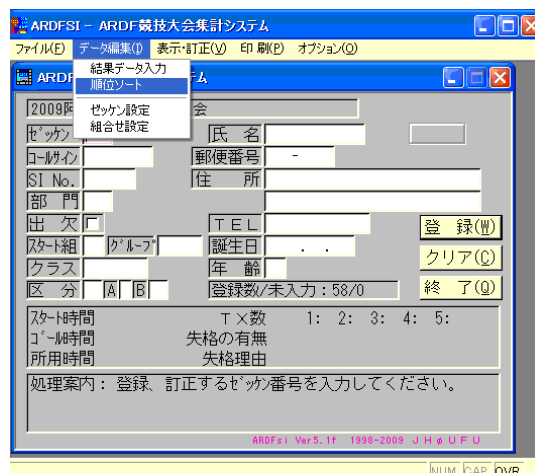
例えば SI カードのパンチが不十分だったが地図に針パンチが押してあり、救済措置が認められたときなど、この操作によって手動訂正を行います。

【競技結果の出力】

(1) 順位のソート・結果ファイルの出力

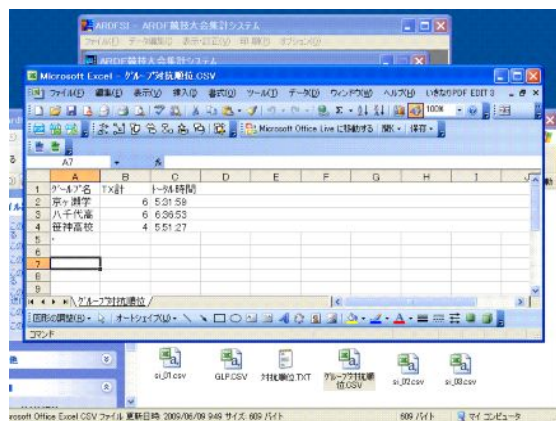
すべての選手の競技データ入力終了したら、最後に順位を確定します。メニューの[データ編集]-[順位ソート]で行います。

それにより手動入力・訂正したデータを含めて最終的な順位を確定します。



順位ソートの操作を行うと同時にデータフォルダ内に以下の 2 つの団体対抗順位の結果ファイルを出力します。

- ・グループ対抗順位.CSV : グループ対抗順位ファイル
 - ・対抗順位.TXT : 全日本大会用の 地方本部対抗・支部対抗 の順位ファイル
- この結果についてはファイル出力のみで、ソフト内での表示・印刷機能はありません。

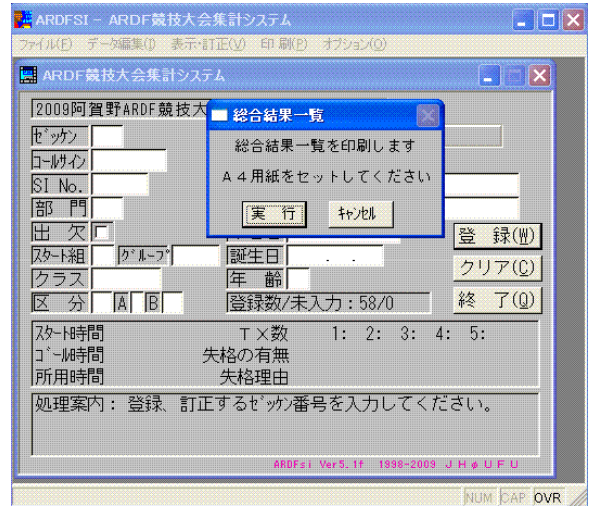
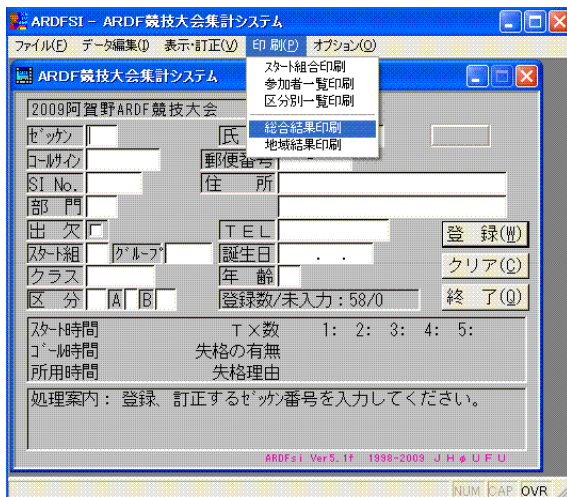


またこの「順位ソート」の操作は、SI 生データを読み込む際(メニューの[ファイル]-[SI システムデータの読み込み])にも自動的に行われます。

(2) 結果の表示・印刷

前述の「順位ソート」を行った時点で既に ARDF_SI 上での結果表示・印刷することが出来るようになっていきます。

印刷はメニューの[印刷]-[総合結果印刷](または[地域結果印刷])で行います。用紙は A4 に固定されています。



同様に画面上での表示する事も出来ます。

《 《 総合結果一覧》 》

2009阿賀野ARDF競技大会

順位	クラス	セクション	ユーザID	氏名	TX	所用時間 [12345]	判定	失格理由	区分	備考
1	W19	126	KYOU_5	樋口○素	3	1:49:48 [/345]			AA	
2	W19	127	KYOU_6	号野野○子	1	1:46:30 [/3]			AA	
1	W21	156	J*ORE*	宮尾○美子	3	1:57:31 [1 3/5]			BB	
1	W50	109	J*1LC*	宮部○ゆき	2	2:03:14 [1 4]			BB	
2	W50	154	J*1HA*	林○美子	1	1:45:24 [/ 5]			BB	
--	W50	108	J*9VS*	小川○明		[/]	失格: 競技欠場		BB	
1	M19	138	J*OH*0	菅神次郎	2	1:42:58 [/45]			AA	
2	M19	128	KYOU_1	京藤一郎	2	1:55:41 [1 / 5]			AA	
3	M19	132	YACH_1	八千代一部	2	2:03:19 [1 /4]			AA	
4	M19	135	YACH_4	八千代四部	2	2:16:29 [1 /4]			AA	
5	M19	134	YACH_3	八千代三部	2	2:17:05 [1 / 5]			AA	
6	M19	129	KYOU_2	京藤次郎	1	1:54:56 [/ 5]			AA	
7	M19	142	J*0*HG	菅神六郎	1	1:58:57 [/4]			AA	
8	M19	136	YACH_5	八千代五部	1	2:09:16 [/ 5]			AA	
9	M19	141	J*0*FU	菅神五郎	1	2:09:32 [/4]			AA	
10	M19	133	YACH_2	八千代次部	1	2:10:39 [/4]			AA	
11	M19	123	SU1_1	水工一部		[/]			AA	
**	M19	130	KYOU_3	京藤三部	1	2:28:28 [/ /]	失格: 時間外		AA	
**	M19	131	KYOU_4	京藤四部	1	2:29:26 [/ 5]	失格: 時間外		AA	
**	M19	139	J*OHW*	菅神三部	0	1:37:09 [/ /]	失格: T X無し		AA	
**	M19	140	J*OU*U	菅神四部	0	1:46:58 [/ /]	失格: T X無し		AA	
**	M19	124	SU1_2	水工次部	0	1:56:34 [/ /]	失格: T X無し		AA	
1	M21	105	J*1EY*	二葉幸○迷	5	1:59:17 [12345]			BB	
2	M21	148	J*OPZ*	田山○瑛	5	2:01:12 [12345]			AA	
3	M21	110	J*4E1*/1	森○外	5	2:02:07 [12345]			BB	
4	M21	103	J*OOH*	坪内○達	4	1:57:08 [1 345]			BB	
5	M21	118	J*2TH*	島崎○村	4	2:01:12 [1 345]			BB	
6	M21	165	J*OOB*	石川○木	3	1:56:26 [345]			BB	
7	M21	158	J*ORH*	高村○太郎	3	2:00:21 [1 34]			AA	
8	M21	114	J*3RM*	北村○谷	3	2:05:41 [1 3 5]			BB	
9	M21	151	J*OUF*	北原○秋	2	1:57:48 [1 5]			AA	
10	M21	159	J*OBW*	芥川○之介	2	2:12:14 [1 4]			AA	
11	M21	160	J*OBD*	萩原○太郎	1	2:08:05 [3]			AA	

結果の印刷イメージ

(3) 結果ファイル・表彰状用データファイルの出力

結果をファイルによって出力します。メニューの [ファイル] - [賞状・結果 TXT ファイル] を選択すると、ファイル形式を選択するダイアログが現れます。

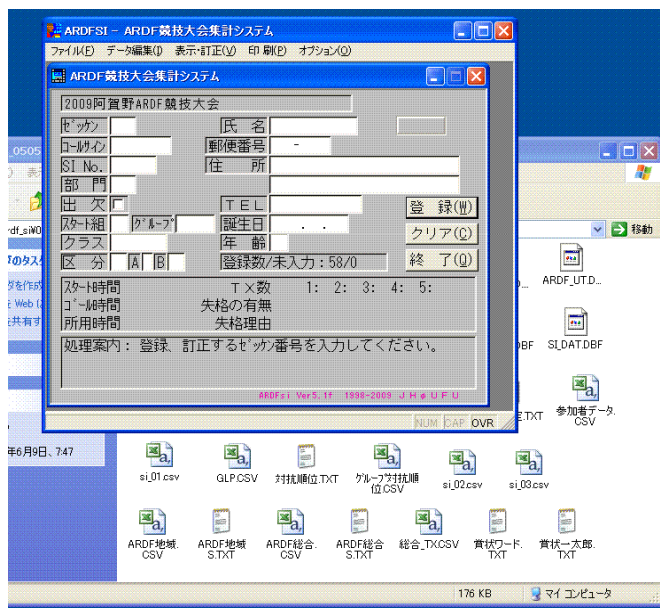
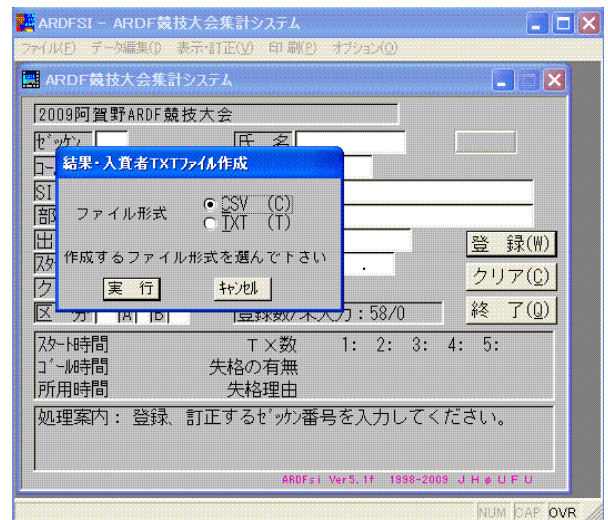
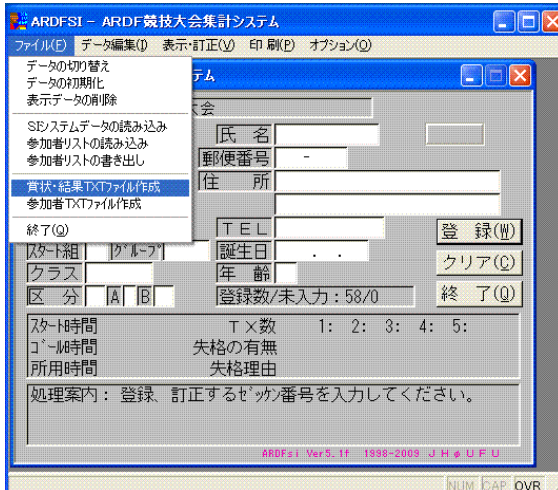
通常は「CSV ファイル」を選択します。それにより出力されるファイルは以下の 7 つです。

- ・ ARDF 地域.CSV : 地域成績の CSV ファイル
- ・ ARDF 総合.CSV : 総合成績の //

- ・ ARDF 地域 S.TXT : 表示幅の少ない地域結果のテキストファイル
- ・ ARDF 総合 S.TXT : // 総合結果の //
(メール発表などに使います)

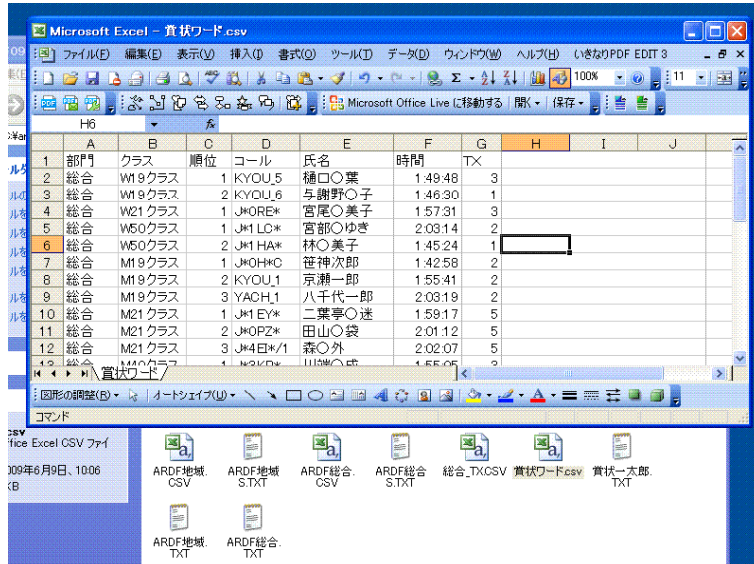
- ・ 総合 TX.CSV : 各 TX のラップタイム付の CSV ファイル

- ・ 賞状ワード.TXT : 入賞者の TXT ファイル(本体は CSV ファイル)
- ・ 賞状一太郎.TXT : //



まず必要となるファイルは「入賞者ファイル」です。これを利用して表彰状を印刷すると便利です。ファイル名は「賞状ワード」「賞状一太郎」とありますが、現在のワード、一太郎ですと、エクセルで読み込める CSV ファイル が最も使いやすいと思います。

そこで「賞状ワード.TXT」のファイル名(拡張子)を変えて「賞状ワード.csv」とします。これによりどちらのソフトでも好きな項目を利用してでの差し込み印刷による表彰状を印刷することができます。

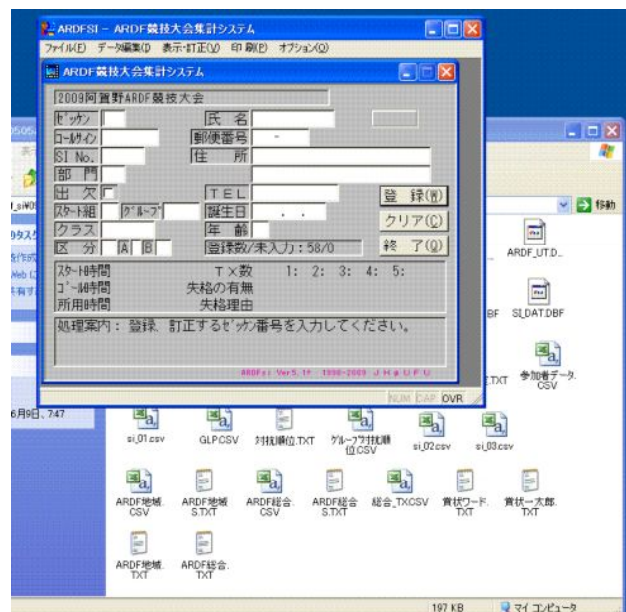


ファイルの項目は以下の7つです

- ・部門
- ・クラス
- ・順位
- ・コールサイン
- ・氏名
- ・フィニッシュタイム
- ・探索 TX 数

またファイル形式で TXT ファイルを選択すると、以下の 2 つのファイルが出力されます。

- ・ ARDF 地域.TXT : 地域成績の TXT ファイル
- ・ ARDF 総合.TXT : 総合成績の



SI システムを使用したときの楽しみのひとつが、各 TX のラップタイムを知ることができることです。これは前述の「総合 TX.CSV」をエクセル等のソフトで見ることができます。

1	総合結果一覧	2009阿賀野ARDF競技大会										2009.05.0						
2	クラス	順位	ゼッケン	08 SI	SI No.	コールサイン	氏名	所用時間	TX数	[12345]	TX No	通過タイム	TX No	通過タイム	TX No	通過タイム	TX No	通過
3	W19クラス参加者数	2名																
4	W19	1	126	126	229626	KYOU.5	樋口○葉	1:49:48	3	[-/345]	3	0:47:12	4	0:56:59	5	1:42:07		
5	W19	2	127	127	229632	KYOU.6	与謝野○子	1:46:30	1	[-/3--]	3	1:19:51						
6	W21クラス参加者数	1名																
7	W21	1	156	156	231278	JKORE*	宮尾○美子	1:57:31	3	[1-3/5]	3	0:37:22	4	0:58:38	1	1:32:12	5	1:45:49
8	W50クラス参加者数	2名																
9	W50	1	109	109	229421	JK1 LC*	宮部○ゆき	2:03:14	2	[1--4-]	1	1:16:48	4	1:43:24				
10	W50	2	154	154	231267	JK1 HA*	林○美子	1:45:24	1	[---5]	5	0:36:15						
11	W50	--	108	108	428532	JK9VS*	小川○明			[-----]								
12	M19クラス参加者数	16名																
13	M19	1	138	138	229941	JK0H*C	笹神次郎	1:42:58	2	[--/45]	4	1:25:17	5	1:35:02				
14	M19	2	128	128	229638	KYOU.1	京瀬一郎	1:55:41	2	[1--5]	5	0:54:33	1	1:34:33				
15	M19	3	132	132	229755	YACH.1	八千代一郎	2:03:19	2	[1--4-]	1	1:14:57	4	1:43:27				
16	M19	4	135	135	229911	YACH.4	八千代四郎	2:16:29	2	[1--4-]	4	1:16:40	1	1:57:01				
17	M19	5	134	134	229796	YACH.3	八千代三郎	2:17:05	2	[1--5]	5	1:30:44	1	1:46:26				
18	M19	6	129	129	229670	KYOU.2	京瀬次郎	1:54:56	1	[--/5]	5	0:37:56						
19	M19	7	142	142	229996	JK0*HG	笹神六朗	1:58:57	1	[--/4-]	4	1:12:38						